



1 | 線の漢字の読みがなを書こう。

わたしは君に会いたい。

森でめずらしい花を根気よくさがす。

クラスの係をきめる。

すきな本の研究をする。

屋上からきれいな湖が見える。

向こうからおじいさんがやってくる。

2 つぎのカタカナを漢字に直そう。

わたしはそのことに関^{かん}ケイありません。

学級ブンコの本を読む。

なおきクンと話す。

えきはここから北のホウコウです。



3

―線の漢字の読みがなを書こう。
ともみさんは次女です。

メダカが死んでしまった。

いろいろな仕事を見学する。

朝の会を始めます。

お皿におかずをのせる。

指にけがをする。

4

つぎのカタカナを漢字に直そう。

ダイジなことは自分で考えることです。

シかけ花火が上がる。

ツギの体育はとびばこだ。

シ発^{はっ}の電車で出かける。



5

―線の漢字の読みがなを書こう。

ハンカチを持もつて行きなさい。

おとしものを拾ひろった。

かれはしっしかり者ものです。

帰りの会をあわります。

日本人の主食は米です。

体重が少しふえた。

6

つぎのカタカナを漢字に直そう。

休みの日はオモにかぞくとすごします。

水にぬれたふくはオモい。

遠足はべんとうジ参さんです。

サッカーのできる広いバシヨをさがす。



1 | 線の漢字の読みがなを書こう。

わたしは今とても君に会いたい。

森でめずらしい花を根気よくさがす。

わたしはそのことに関係ありません。

学級文庫の本を読む。

なおき君と話す。

えきはここから北の方向です。

2 つぎのカタカナを漢字に直そう。

クラスの力カ力をきめる。

すきな本のケンキュウをする。

屋上からきれいなミズウミが見える。

ムこうからおじいさんがやってくる。



3

―線の漢字の読みがなを書こう。
ともみさんは次女です。

メダカが死んでしまった。

大事なことは自分で考えることです。

仕かけ花火が上がる。

次の体育はとびばこだ。

始発^{はつ}の電車で出かける。

4

つぎのカタカナを漢字に直そう。
いろいろなシゴトを見学する。

朝の会をハジめます。

おサラにおかずをのせる。

ユビのつめがのびる。



5

―線の漢字の読みがなを書こう。

ハンカチを持って行きなさい。

おとしものを拾った。

休みの日は主にかぞくとすごします。

水にぬれたふくは重い。

遠足はべんとう持参です。

サッカーのできる広い場所をさがす。

6

つぎのカタカナを漢字に直そう。

かれはしっかりモノです。

帰りの会をわります。

日本人のシュショクは米です。

タイジウが少しふえた。



1

―線の漢字の読みがなを書こう。

かいものをしたら所持金^{しじきん}が足りなかった。

学者^{がくしや}にあこがれる。

サラダを小皿^{こひら}にもる。

りっぱな人を君子^{くんし}という。

画用紙を二まい重ね^{かさね}で切る。

次回^{きかい}までにしゅくだいをやってくる。

2

つぎのカタカナを漢字に直そう。

海でおぼれるとセイシ^{せいし}にかかります。

カジ^{かじ}をてつだう。

うんどうで体力がコウジョウ^{こうじょう}する。

遠足はシュウシ^{しゅうし}歩きっぱなしだった。



1

―線の漢字の読みがなを書こう。

クラスの仕事にみんなでとり組む。

向かい合って立つ。

手持ちのお金がなくなった。

プールの中で小石拾いをする。

音楽係ががつきを用意する。

年始めにおもちを食べる。

2

つぎのカタカナを漢字に直そう。

オヤユビが一番太い。

あの家の人はこのあたりのジヌシだ。

友だちといっしょにヒマワリのケンキュウをする。

ジュウタイになった人がびょういんに運ばれた。
